

クリアポケットを使った「テープ図 navi」

算数工房

縦型カードケース(B7)のおかげで、テープ図合体版を作ることができました。その後、クリアポケットが売られていることを発見し、それを使ったテープ図合体版を作ることができました。OPP 素材ですからカードケースと同じようにペンで書いたり消したりできます。クリアポケットは、A6や B6 などの規格だったので細い縦長のものはありませんでした。ところが、先日セリアで写真のような細い縦長のものを見つけました。ロングステッカーサイズと書いています。チケットなどを入れて保存するようです。これだと、シングルテープ図をラミネートや両面テープ図を使わずに作ることができます。



・型紙（上）窓を切り抜く

・スライド板

マジックで
線を引く

白紙をラミネートしたものを
使うとよい

・型紙（上）

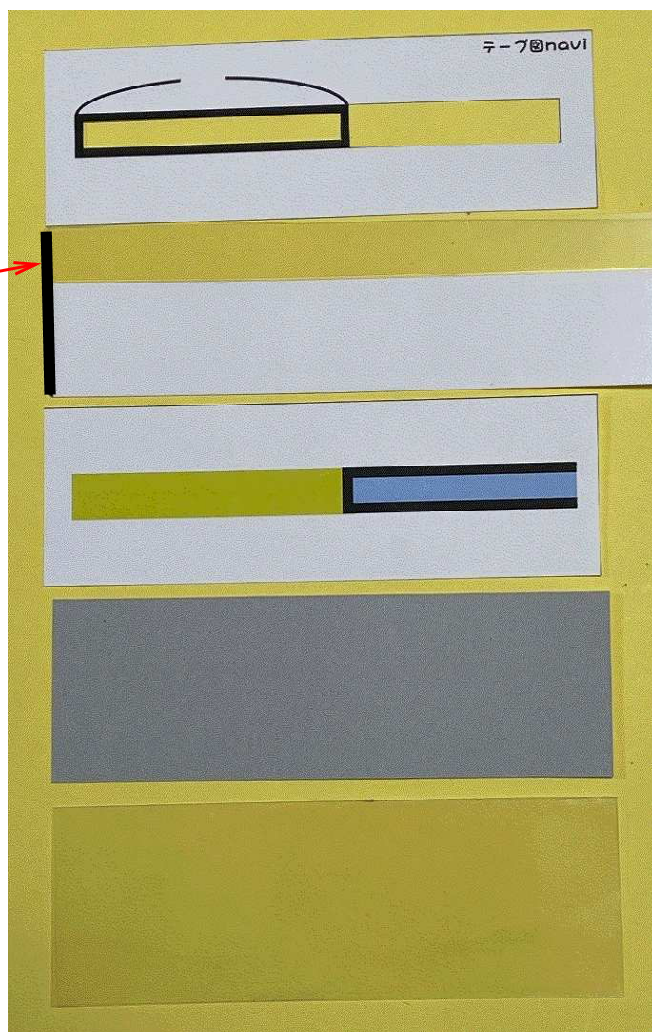
・厚紙

52 mm × 156 mm

・クリアポケット

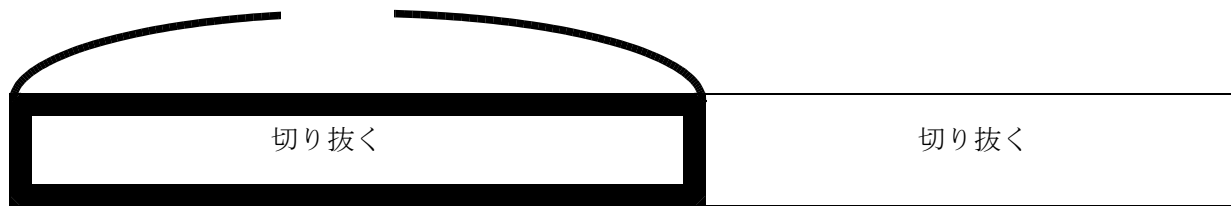
（ロングステッカー用サイズ）

53 mm × 157 mm



※写真のスライド板の上の部分が透明になっていますが、これは白紙をラミネートしたものの端切れを使ったためです。全面白紙のほうがいいです。

テープ図navi



テープ図navi

